

南開大学セメスター留学便り 1 1 月

中国に来て3ヶ月が経ちました。最初は雑音のように聞こえていた中国語にも変化が表れ、各自の語学パートナー、友達との時間も増えてきました。あと1ヶ月、まだ1ヶ月。こんなに時間が過ぎるのが早いなんて、なんだか寂しい気持ちになります。悔いのないよう、残り一ヵ月を過ごしたいですね。また天津は今月に入って急に寒さが増し、外出時はマフラーや手袋等の防寒服が欠かせなくなりました。とにかく風が冷たい！大学内にある湖の表面も凍ってしまうほどの寒さです。しかし教室内は暖房器具が設備されているので快適に勉強出来ています!(^^)!

さて、今月の行事ですが「農村見学」「運動会」「中間試験」「バトミントン大会」「中国語の試合」とても多くの出来事がありました。

★農村見学★

バスに乗ること3時間,,農村に着いた私たちが目にしたのは大量のトウモロコシ！都市では絶対に見ることの出来ない風景ですね。農村の人が言うには、このトウモロコシは春過ぎまでもつそうです。私たちは一軒の家にお邪魔しました。中国の都市ではマンションに住むのが一般的だそうで、一軒家は珍しいとのこと。しかし農村では一軒家が一般的だそうです。また、家庭栽培を行っている家も多いそうです。この日運悪く途中雨が降ってしまいましたが、座っていると手作りの料理を次々と持ってきてくれました！！かまどで茹でた水餃子、トンポーロウなどすべて美味しく頂き、沢山の話をしました。農村の人はとても気さくで優しい人でした。都市と農村の違いを感じる事が出来る素敵な体験でした。



★運動会★

個人的には一番楽しかった行事です。私たちは授業後、大学内にあるグラウンドへ移動しました。日本人だけで行ったのではなく、語学パートナーの中国



人と混合の6チームを作り行いました。私たち日本人は運動会といえば、リレーや玉入れ、借り物競争などを想像しますよね。しかし、この運動会は全て中国独自のものであったため、私たちの想像と異なりました。競技は全部で5つ。1つ目は、大きなボールに乗ったまま跳ねて進み、その速さを競うもの。2つめは皆で一列になり大きな輪っかに入ったまま前進して速さを競

うもの。‘画像参照‘3つめは目隠しをしてのリレー、4つ目は3人4脚。そして最後は大縄跳び。皆初めて経験する競技に戸惑いながらも、楽しんでいました。1位のチームには南開大学特製のボールペンが贈られ、2位にはしおり、3位にはノート、4位5位6位にはポストカードが贈られました。最下位のチームにも賞品があるなんて優しいですね。中国人や日本人国籍関係なく自分のチームの仲間を応援しあい、語学パートナーとの絆を深めることが出来た行事でした。



★中間試験★

今回の中間試験は少し曲者でした。総合、リスニングは勿論のこと問題はスピーキングのテストでした。なんと、パワーポイントを使って発表しなければいけないのです！テーマは各自で選んだ日本に関してのこと。日本の成人式やお正月、歌舞伎など各自で考え調べ作成したものを同級生の前で一人ずつ中国語を用いて説明します。きっと中国に来て間もない時には、出来なかったでしょう。三ヶ月経った今だからこそ、出来るようになったのだと思います。私たちの中国語は成長しているのだなど実感することが出来ました。



★バトミントン大会★

私たちの学校で行われる自由参加の行事です。國學院からも何名か参加しました。シングルス部門、ダブルス部門、男女混合など多くの部門がある中なんと國學院の中から優勝者が！！宮崎さん、舛田さんペアが女子ダブルス部門で**準優勝**。宮崎さん、石塚くんペアが男女混合ダブルス部門で**準優勝**。おめでとう！！他にも多くの留学生が参加した中、準優勝を勝ち取るのは凄いことですね。



★中国語の試合★

中国語の試合と聞いても想像しにくいと思いますが、これは中国語を使って様々な出し物をする行事です。試合と言うだけ有り、勿論大学によって審査され順位が付きま。先生の強い押しもあって國學院からは4名の出場者が出ました。村上さん、早田さんのペアは《相声》〔中国の漫才〕、藤谷さん、村野くんペアは《快板》〔竹製のカスタネットのようなもので打ち合わせて調子を取りながら早口言葉を言う芸〕。本当に全員凄く上手で何回見ても楽しい気持ちになることが出来ます。毎日の練習の成果もあってか、なんと藤谷さん、村野くんペアが**優勝**！！村上さん、早田さんペアが**準優勝**！！本当に凄い！！この結果には先生も大満足でした。



さて残り1ヶ月！！勉強も含め沢山のことを自身の目で見て学び、肌で感じて、自身の耳で聞いて充実した一ヶ月にしたいです♪ （中国文学科 田中沙織）